

産業廃棄物処理計画書

令和7年6月20日

島根県知事 殿



提出者

住所 島根県松江市西津田2-9-12

氏名 第一建設株式会社

代表取締役 佐藤 正明

電話番号 0852-27-7840



廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	第一建設株式会社
事業場の所在地	島根県(松江市を除く)建設工事現場
計画期間	令和7年4月1日～令和8年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	総合工事業
②事業の規模	完成工事高1,412,054,700円
③従業員数	45人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙1「産業廃棄物の一連の処理の工程」のとおり

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

別紙3「第一建設株式会社 環境経営システム組織図」のとおり

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度（6年度）実績】		※別紙2のとおり	
	産業廃棄物の種類			
	排出量		t	t
	(これまでに実施した取組) ・分別解体の徹底による再資源化 ・設計変更による発生量の軽減 ・工事資材ロスの削減			
② 計画	【目標】		※別紙2のとおり	
	産業廃棄物の種類			
	排出量		t	t
	(今後実施する予定の取組) ・社内会議等による全従業員に産業廃棄物の排出量の現状を周知し、排出の抑制について意識、実行できるようするとともに分析を十分に行い、工法の見直しによるできる限りの産業廃棄物抑制に取り組む。			

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・がれき類（コンクリート塊、アスファルト塊、その他）、木くず、紙くず、廃プラスチック類、汚泥、金属くずは他の廃棄物が混入しないように分別し、再生資源化、適正処分を実施している。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・がれき類（コンクリート塊、アスファルト塊、その他）、木くず、紙くず、廃プラスチック類、汚泥、金属くずは、他の産業廃棄物が混入しないように分別し、再資源化、適正処分に一層取り組んでいく。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
① 現状	【前年度（ 6年度）実績】		※別紙2のとおり
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・実施していない		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・実施予定なし		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
① 現状	【前年度（ 6年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組) ・実施していない			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組) ・現在中間処理に関する設備の設置計画はない。			

## (第4面)

## 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

① 現状	【前年度（ 6年度）実績】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t t
	(これまでに実施した取組) ・実施していない	
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t t
	(今後実施する予定の取組) ・実施予定なし	

## 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 現状	【前年度（ 6年度）実績】		※別紙2のとおり
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・委託基準に従って、産業廃棄物を委託できる業者を選定し、書面による契約を実施。		

② 計画	【目標】	※別紙2のとおり	
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	<p>(今後実施する予定の取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・可能な限り優良産業廃棄物処理業者から選定し委託する。</li> <li>・再生利用が可能である廃棄物は、可能な限り再生利用業者へ処理委託する。</li> <li>・平成25年度に電子マニフェストを導入したが、まだ県内業者に電子マニフェスト対応の業者が少ないため、電子マニフェストが稼働できるよう呼びかけ・紹介を行っていく。</li> </ul>		
※事務処理欄			

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
  - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
  - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
  - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「一」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

## 産業廃棄物の一連の処理の工程

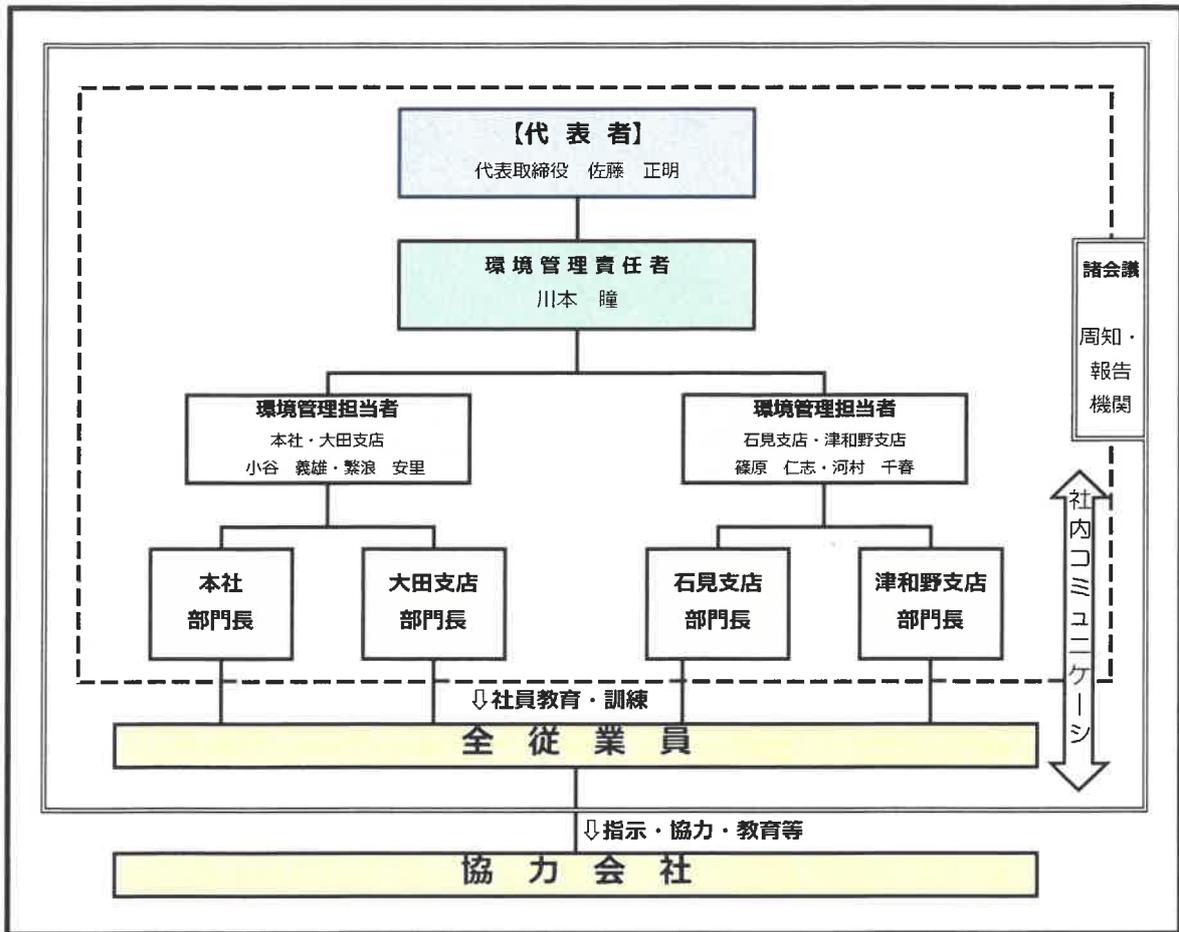
がれき類(アスファルト・コンクリート塊)	主に道路建設工事で出るがれき類(アスファルト・コンクリート塊)は再生処理業務に委託し、再生破碎として再資源化を行う。
がれき類(その他)	主に道路清掃業務で出るがれき類(その他)は処分業者に委託し、安定型最終処分を行う。
廃プラスチック類	廃プラスチック類は安定型処分場で埋立処分を行う。
紙くず・繊維くず	選別処理により再生利用され、残りは焼却処分されている。
木くず	再生処理業者に委託し、破碎、焼却を行い再資源化分と最終処分分に分け処理を行う。
汚泥	再生処理業者に委託し、破碎、焼却を行い再資源化分と最終処分分に分け処理を行う。
建設系混合廃棄物(安定型)	再生処理業者に委託し、破碎、焼却を行い再資源化分と最終処分分に分け処理を行う。
金属くず	再生処理業者に委託し、焼却、選別、圧縮固化をを行い再資源化分と最終処分分に分け処理を行う。

# 1. 組織の概要及び対象範囲

環境経営システム組織図

作成日 2011年4月1日

改訂日 2025年2月20日



担当	役割 (責任・権限)
代表者 (社長)	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境経営に関する統括責任</li> <li>環境経営システムの実施及び管理に必要な、人、設備、費用、時間、技能・技術者を用意</li> <li>環境管理責任者を任命</li> <li>環境経営の策定・見直し及び全従業員へ周知</li> <li>環境目標・環境経営計画書を承認</li> <li>代表者による全体の評価と見直しを実施・指示</li> <li>環境経営レポートの承認</li> </ul>
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境経営システムの構築、実施、管理</li> <li>「環境関連法規制及びその他要求事項一覧表」を承認</li> <li>環境目標・環境経営計画書を確認</li> <li>環境経営の取組み結果を代表者（社長）へ報告</li> <li>環境経営レポートの確認</li> </ul>
環境管理担当者	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境管理責任者の補佐</li> <li>環境への負荷の自己チェック及び環境への取組の自己チェックの実施</li> <li>「環境関連法規制及びその他要求事項一覧表」の作成</li> <li>「環境関連法規制及びその他要求事項一覧表」に基づく順守評価の実施</li> <li>環境目標・環境経営計画書原案の作成</li> <li>環境経営実績集計</li> <li>環境関連の外部コミュニケーションの窓口</li> <li>特定された緊急事態への対応のための手順書作成、テスト・訓練・記録</li> <li>問題点の発見、是正、予防処置</li> <li>環境経営レポートの作成、公開（事務所に備付けと地域事務局への送付）</li> </ul>
部門長	<ul style="list-style-type: none"> <li>自部門における環境経営システムの実施</li> <li>自部門における環境経営の周知</li> <li>従業員に対する教育訓練の実施</li> <li>自部門に関連する環境経営計画の実施及び達成状況の環境事務局報告</li> <li>特定された項目の手順書作成及び運用管理</li> <li>自部門の問題点の発見、是正、予防処置の環境事務局報告</li> </ul>
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境経営の理解と環境保全活動の取組の重要性を自覚</li> <li>決められたことを守り、自主的・積極的に環境保全活動へ参加</li> <li>環境改善への意見提案や環境問題・異常時の上司への報告</li> </ul>

産業廃棄物処理計画書（種類別排出量等の現状と計画）

2024年度実績・2025年度計画

廃棄物の種類	排出抑制に関する事項		自ら行う再生利用に関する事項		自ら行う中間処理に関する事項		自ら行う埋立処分等に関する事項	
	排出量		自ら再生利用を行う産業廃棄物の量		自ら熱回収を行う産業廃棄物の量		自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	
	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画
燃え殻								
汚泥								
廃油								
廃酸								
廃アルカリ								
廃プラスチック類	2.030	1.990						
紙くず	0.300	0.294						
木くず	1.210	1.186						
繊維くず	0.220	0.216						
動植物性残さ								
動物系固形不要物								
ゴムくず								
金属くず								
ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず								
鋳さい								
がれき類	1012.180	992.333						
動物のふん尿								
動物の死体								
ばいじん								
建設系混合廃棄物								
計	1015.940	996.0196	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000

※上記19種類に分類できない産業廃棄物がある場合に限り、空欄へその産業廃棄物の具体的な名称を記入してください。

産業廃棄物処理計画書（種類別排出量等の現状と計画）

2024年度実績・2025年度計画

廃棄物の種類	処理委託に関する事項												
	全処理委託量		優良認定処理業者への処理委託量		再生利用業者への処理委託量		認定熱回収業者への処理委託量		認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量				
	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画			
燃え殻													
汚泥													
廃油													
廃酸													
廃アルカリ													
廃プラスチック類	2.030	1.990			2.030	1.990							
紙くず	0.300	0.294			0.300	0.294							
木くず	1.210	1.186			1.210	1.186							
繊維くず	0.220	0.216			0.220	0.216							
動植物性残さ													
動物系固形不要物													
ゴムくず													
金属くず													
ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず													
鋳さい													
がれき類	1012.180	992.333	39.000	992.333	1012.180	992.333							
動物のふん尿													
動物の死体													
ばいじん													
建設系混合廃棄物													
計	1015.940	996.0196	39.000	992.333	1015.940	996.0196	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000

※上記19種類に分類できない産業廃棄物がある場合に限り、空欄へその産業廃棄物の具体的な名称を記入してください。